＜速報＞
令和5年度3月補正予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
小学校・中学校トイレ整備事業

1 事業概要

【目的】
児童・生徒の教育環境の向上を図るため、学校トイレの整備を計画的に実施します。

【内容】
学校トイレの老朽化対策として、給排水管の改修、トイレの洋式化、床の乾式化等の工事について、校舎の経年数等を勘案し、毎年度計画的に実施しています。
令和６年度に工事を予定していた次の５校について、国から「令和５年度学校施設環境改善交付金」の交付決定を受けたため、令和５年度３月補正予算に計上し、令和６年度に繰り越して実施します。
＜小学校（２校）＞　新堀小学校、妻沼南小学校
＜中学校（３校）＞　大幡中学校、大麻生中学校、江南中学校

【影響・効果】
学校トイレは児童・生徒が学校生活を送る上で欠かせない空間であり、整備を行うことで子どもたちが気持ちのよい学校生活を送ることができます。

2 特徴やPRポイント

「汚い」・「臭い」・「暗い」などのネガティブなイメージがある学校トイレについて、明るく清潔感のある空間に生まれ変わるよう整備を進めていきます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　教育委員会教育総務課　　担当　笠原、角張
連絡先　℡048-524-1111　　内線　517

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
図書館郷土資料デジタル化推進事業

1 事業概要

【目的】
古地図などの貴重な郷土資料の劣化を抑制し、後世に記録を継承するため、デジタル化及び保存処理、レプリカの作成等を実施します。

【内容】
閲覧や経年により劣化した古地図及び本市の戦後の移り変わりを記録した古い写真フィルムのデジタル化及び修復・保存処理を行います。
劣化が著しい古地図についてレプリカを作成します。

【効果】
デジタル化により貴重な資料を長く保存することができます。
また、今後も閲覧に供する古地図については、修復・保存処理により、資料の耐久性が向上します。
レプリカを作成した資料については、レプリカを閲覧に供することにより、原本は保管可能となり、貴重な原本を後世に継承することが出来ます。

2 特徴やPRポイント

3 その他

デジタルデータ化した古い写真フィルムは、現在公開中の「熊谷市立熊谷図書館デジタルアーカイブ」に追加して公開予定です。

熊谷市立熊谷図書館デジタルアーカイブ

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　教育委員会熊谷図書館　　担当　飯島志保
連絡先　TEL 048-525-4551　　内線

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
展示品レプリカ作製事業



写真出典：ColBase
（https://colbase.nich.go.jp/）

1 事業概要

【目的】
広く市民に熊谷の文化・歴史をＰＲし、郷土への関心を促すとともに、熊谷の歴史を全国発信する素材を作製することを目的とします。

【内容】
郷土熊谷に関連する国宝・国指定重要文化財等について、博物館施設等で展示するための高レベルのレプリカを作製します。
令和６年度製作対象：「埴輪　短甲の武人」（武人埴輪、熊谷市上中条出土、国指定重要文化財）東京国立博物館所蔵

【影響・効果】
熊谷の文化、歴史の再発見とともに市の文化レベルやアイデンティティを高めることができます。また、まちの成り立ちを再認識し、文化財を活用したまちづくりの要素の一つとすることができます。

2 特徴やPRポイント

熊谷市で国指定重要文化財のレプリカの作製は初めてです。教科書にも掲載されている埴輪のレプリカを、熊谷図書館美術・郷土資料展示室の常設展示室で見ることができるようになり、熊谷市の誇りを高めます。
展示室を見学に来る市内在住者だけでなく、市外からの来館者にも、熊谷の誇る文化財について広く周知することができるようになります。

3 その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　教育委員会熊谷図書館　　担当　熊谷図書館　大井教寛
連絡先　℡　048-525-4551　　内線

■参考資料　令和６年度当初予算　レプリカ製作対象資料

「埴輪　短甲の武人」（熊谷市上中条出土、国指定重要文化財）東京国立博物館所蔵



時　代／古墳時代・６世紀

出土地／埼玉県熊谷市上中条

法　量／現存高 64.0 ㎝　　台円筒径 23.3 ㎝

写真出典：ColBase（https://colbase.nich.go.jp/）

＜速報＞
令和6年度当初予算（案）概要
令和6年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「斎藤実盛と妻沼聖天山」マンガ制作事業

1 事業概要

【目的】
国宝・歓喜院聖天堂を有する「妻沼聖天山」及びその開基で全国的に著名な武将「斎藤実盛」をより多くの市民等に知ってもらうため、マンガ形式のブックレットを刊行します。

【内容】
斎藤実盛と妻沼聖天山について、１０点のエピソードにまとめ、マンガ及び解説により紹介します。体裁は、Ａ５判、ブックレット形式、オールカラー、５０ページ（予定）です。

【経過】
令和５年度に刊行する「直実・蓮生物語」に次ぐ、郷土の偉人や歴史を紹介するブックレットになります。

【効果】
市内の全小中学校の児童・生徒への配布を行い、その家族を含めて斎藤実盛と妻沼聖天山について広く知ってもらい、郷土熊谷への感心を深めてもらうことが期待されます。また、有償頒布も行い、広く一般市民の郷土愛を育む機会を設けます。

2 特徴やPRポイント

建造物として県内初で唯一の国宝である「歓喜院聖天堂」など数多くの文化財を有する妻沼聖天山ですが、その歴史的背景については、あまり知られていません。また、その開基である斎藤実盛は、全国的に有名な武将ですが、市内での知名度はあまり高くありません。
斎藤実盛と妻沼聖天山を取り上げることにより、全国的に見ても誇るべき、本市ゆかりの歴史遺産や偉人の存在を、多くの方々に知っていただくことができます。

3 その他

【斎藤実盛】　平安時代末期の武将。『平家物語』で語られる、その最期のシーンは有名で、能や歌舞伎の題材ともなり、関係する史跡は全国に分布しています。

【妻沼聖天山】　斎藤実盛が開いたとされ、県内初で唯一の国宝建造物・歓喜院聖天堂をはじめ、国重要文化財の貴惣門など、数多くの歴史遺産を残す、本市さらには県を代表する寺院の一つです。

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　教育委員会 社会教育課市史編さん室　担当　蛭間　健悟
連絡先　℡　567-0355